

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21

Journal of Forest Planning

投稿上の注意事項

(Ver. 2.01)

Journal of Forest Planning 編集委員会編

2019年3月

1 Submitted to Journal of Forest Planning

2 Article

3 * Review, Article, Short Communication の区分を明記する。

4

5 **Forest Planning, Forest Policy and Forest**
6 **Management: A Case Study from Japan**

7 * 前置詞や接続詞，冠詞以外の単語は頭文字をすべて大文字にする。なお，主
8 題と副題の最初に来る場合は例外とする。副題がある場合には，主題の後ろに
9 半角コロン (:) と半角スペースを入れる。

10 **Taro Kumamoto^{1,*}, Hanako Tsukuba^{2,3} and Ichiro Mori²**

11 * 著者名の間には半角カンマ (,) と半角スペースを入れ，最後の著者名の前は「and」
12 を入れる。著者名の後に上付き文字で「1」，「2」，「3」として所属の別を表す。

13 **Corresponding author** (論文に関する問い合わせなどの責任者) には(*)を付ける。

14 * Corresponding author. E-mail: abcde@pu-kumamoto.ac.jp

15 * 「*」 と半角スペースを入れる。その後に，「Corresponding author」，半角ピリオド
16 「.」，半角スペース，「E-mail」，半角コロン「:」，半角スペースを入れる。メール
17 アドレスのハイパーリンクは削除する。

18 ¹ Faculty of Agriculture, Prefectural University of Kumamoto, Kumamoto 862-8502,
19 Japan

20 ² Forestry and Forest Products Research Institute, Tsukuba 305-8687, Japan

21 ³ Present address: Faculty of Agriculture, Kagoshima University, Kagoshima 890-8590,
22 Japan

23 *上付き文字で数字を示し、半角スペースを入れ，対応する著者の住所を書く。
24 郵便が届けば良いので，番地までは書かなくて良い。住所は研究した機関の住所
25 を記載する。機関を異動した場合には，3番目の例のように現住所を記載する。

ABSTRACT

* **ABSTRACT** の文字は大文字、太字でセンタリング（中央揃え）する。

In this study, we investigate the relationship....

* 最初に段落をつける。原則として要旨中で改行は入れない。

keywords: bamboo, forest planning, Japanese cedar, mathematical modeling

* 「**keywords**」の文字はイタリック（斜体文字）にし、その後ろに半角コロン（:）と半角スペースを入れてからキーワードを書き始める。半角コロンはイタリックにしない。キーワードはアルファベット順に並べ、それぞれの頭文字は、固有名詞でない限りは小文字にする。各キーワードの間には半角カンマ（,）と半角スペースを入れる。キーワードは3~5語記載する。

INTRODUCTION

* 章のタイトルは、大文字、太字でセンタリングする。以下、同様。

Japan Society of Forest Planning has long been.... (Murakami and Nishizono, 2008; Inoue et al., 2011). Tachibana (1999) reported that....

* 最初に段落を付ける。「et al.」はイタリックにしない。著者名と年号との間には半角カンマ（,）と半角スペースを入れる。1つの文章で複数の文献を引用する場合は、それぞれの文献の間に半角セミコロン（;）と半角スペースを入れる。以下、同様。

MATERIALS AND METHODS

Study Area

* 節のタイトルも論文タイトルと同様、前置詞や接続詞、冠詞以外の単語の頭文字をすべて大文字にする。以下、同様。

This study was conducted in an even-aged pure stand of Japanese cedar

1 (*Cryptomeria japonica* D. Don).....

2 * 論文中で初めて出てきた植物（あるいは動物）については学名を記載する。

3 Map of study site is shown in Fig. 1.... A general description of the study site is given in
4 Table 2....

5 * 図を説明する場合には「Fig. 1」というように Fig の後ろに半角ピリオド (.)
6 と半角スペースを入れる。「Figure 1」とはしない。表の場合は「Table 2」として
7 略さず、Table の後ろに半角スペースを入れる。以下、同様。

8

9 RESULTS

10 Height-diameter Relationship

11 Fig. 1 depicts the relationship between.... The relationship between diameter and
12 height could be expressed by the following power equation:

$$13 \quad \log h = 1.234 \log d + 1.098 \quad (2)$$

14 where h : tree height, d : diameter at breast height.

15 * 論文中に複数の数式を用いる場合、原則として式番号を付ける。数式中の変
16 数はイタリックにする。ギリシャ文字についてはイタリックにしなくてよい。
17 新たに出てくる変数は、必ず文中で定義する。数字は半角文字を使用する。

18

19 DISCUSSION

20 Comparison of the Models

21 As shown in Table 2,.... The average tree height of Japanese cypress was less than
22 28.0 m.... Japanese cedar had the highest relative dominance (58%)....

23 * 数値と単位との間に半角スペースを入れる。ただし、%と°Cは例外として半角
24 スペースを入れない。

25

ACKNOWLEDGEMENTS

Field assistance was provided by Dr. Akio Inoue....

LITERATURE CITED

* REFERENCES ではない。引用の方法については **Guide for Contributors** に従う。
文献、図書、図書の章などで引用の方法が異なるので注意する。Journal of Forest Planning の場合、半角ピリオド (.), 半角カンマ (,) および半角コロン (:) の後ろには常に半角スペースを入れる。Journal of Forest Research のように一部入れなくてよい部分のあるジャーナルもあるため注意が必要である。

Inoue, A., Kitahara, F., Suga, H. and Wajima, T. (2011a) Deriving reduction factor for woody part of culm for bamboo *Phyllostachys pubescens*. Landscape Ecol. Eng. **7**: 153–157

* 著者の間は半角カンマ (,) と半角スペースを入れる。最後の著者の前には and を入れる。開始ページと終了ページの間に en ダッシュ (-) を入れる。

Inoue, A., Sakamoto, S., Suga, H. and Kitahara, F. (2011b) Estimation of culm volume for bamboo, *Phyllostachys bambusoides*. Biomass Bioenergy **35**: 266–273

* 引用文献はアルファベット順に並べる。同一著者の論文を複数引用する場合には年順に並べる。同一著者、同一年の文献が複数ある場合には年の後ろにアルファベットを付して区別する。

Suga, H., Inoue, A. and Kitahara, F. (2011) Derivation of two-way volume equation for bamboo, *Phyllostachys pubescens*. J. For. Res. **16**: 261–267

* 雑誌名は略称を用いること。Web of Science での略称は、以下のサイトなどで確認できる (https://images.webofknowledge.com/images/help/WOS/A_abrvjt.html)。雑誌の巻 (号) 番号は太字にすること。ページ番号が同一巻において通し番号となっている雑誌については、号番号は記載しない。

1 R Development Core Team (2006) R: A language and environment for statistical
2 computing. <http://www.R-project.org/> (Accessed 11 January 2012)

3 * Web から引用する場合, その URL と最終アクセス日を明記すること。URL の
4 ハイパーリンクは削除する。

5 Japan Forest Agency (2000) [Dictionary of the forestry statistics]. Rinya Kousaikai,
6 Tokyo, 45 pp (in Japanese)

7 * 図書を引用する場合は総ページ数を上の例のように記載する。英語題名の存
8 在しない図書や文献を引用する場合, 著者がタイトルを英訳し, 半角角括弧 ([,
9]) で囲む。最後に原語名を半角丸括弧で囲んで, 記載する。

10 Tanaka, K. (1996) Shinrin keikakugaku nyumon [An introduction to forest planning].
11 Japan Society of Forest Planning Press, Fuchu, Tokyo, 192 pp (in Japanese)

12 * 原語題名のローマ字表記に加える場合は, 英語題名の前に記載する。

13

14 **Figure caption**

15 * 本文の最後に図表のタイトルと脚注をまとめて記載する。

16

17 表の作成方法

18 **【悪い表の例】**

	Average	S.D.	Max.	Min.
Height	12.376	6.5	17.9	8.34
Diameter(cm)	25.3	8.32	36.1	19.3
Volume(m ³)	0.375	0.2	0.667	0.238

19 Table 1 General description of sample trees.

20 * タイトルは表の上に記載する。縦の罫線は原則として使用しない。横の罫線
21 は必要最低限にする。各項目の単位がない, あるいは項目と単位を囲んだ括弧

1 との間に半角スペースが入っていない。桁数が揃っていない。有効数字を無視
2 している。

3 【良い表の例】

4 Table 1 General description of sample trees

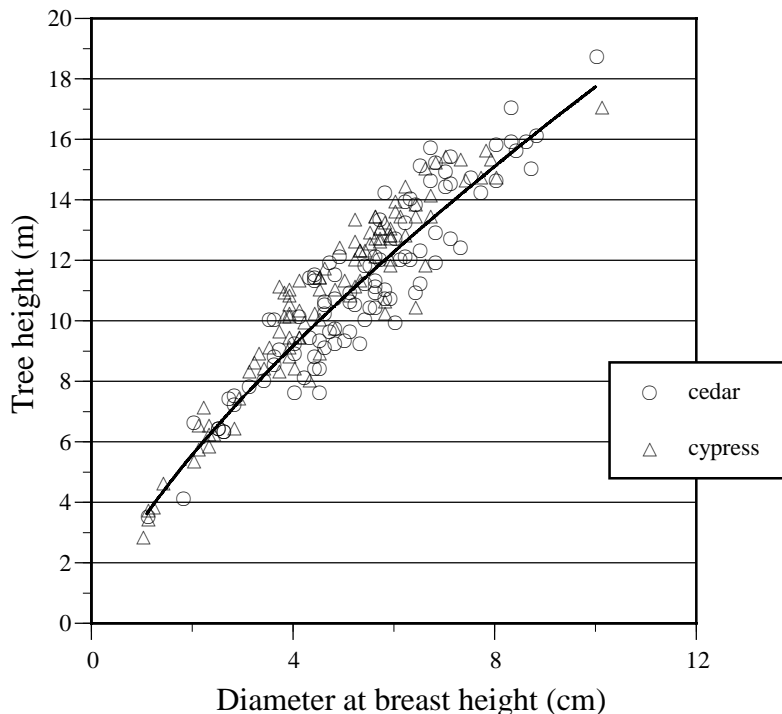
	Average	S.D.	Max.	Min.
Height (m)	12.4	6.5	17.9	8.3
Diameter (cm)	25.3	8.3	36.1	19.3
Volume (m ³)	0.375	0.234	0.667	0.238

5

6 図の作成方法

7 【悪い図の例】

8 Fig. 1 Relationship between tree height and diameter at breast height

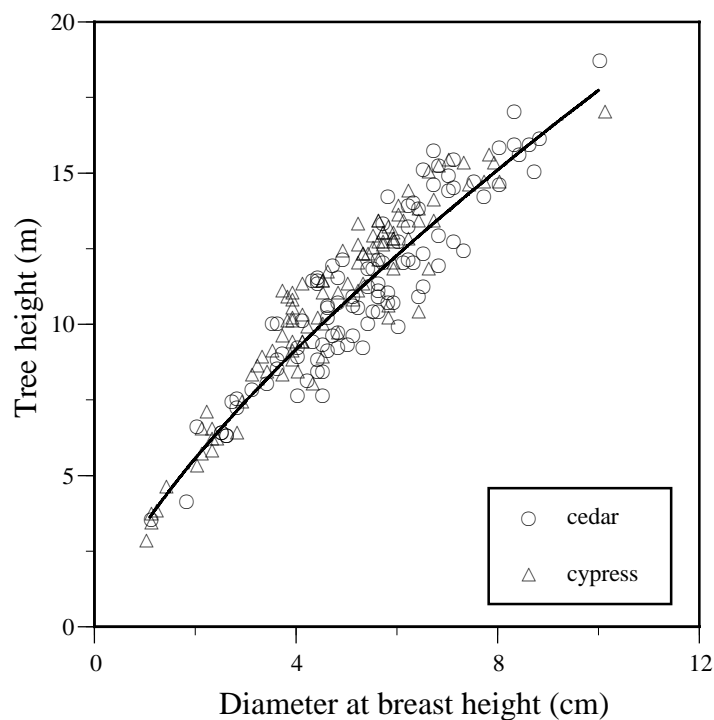


9

10 * タイトルは図の下に記載する。不要な補助線は削除する。凡例は図の枠の中
11 に収める。図中に回帰線などのある場合は、脚注でそれが何を指しているのか

- 1 明記する。数値軸の目盛りラベルは縦横でおおむね同じ程度の数になるように
- 2 する。

3 【良い図の例】



4
5 Fig. 1 Relationship between tree height and diameter at breast height. The solid line
6 indicates the fitted height-diameter curve.

7
8 **R** による図の出力

9 Journal of Forest Planning において R で作成した図を用いる場合には、最終原稿
10 提出の際、以下のサンプルコードにしたがって pdf 形式の図を作成することを強
11 く推奨する。

12 1. R による出力のサンプルコード

13 pdf(file="Fig1.pdf", family="Times", onefile = FALSE, paper = "special", width=3.188,

14 height=2.0, pointsize=8, colormodel="gray")

15 par(mai=c(0.5,0.3,0.3,0.1),mgp=c(2.0,0.7,0))

- 1 plot(...)
- 2 dev.off()
- 3 ポイントは下記の通りである。
- 4 1) フォントを指定する : family="Times"。フォントについては, help(pdfFonts)
- 5 と入力すると, 使用可能なフォント指定が確認できる。
- 6 2) サイズを印刷サイズに合わせる : width=3.188, pointsize=8。1 段で印刷する場
- 7 合は例の通りに width=3.188 とし, 2 段の場合は width=6.614 にする。また, height
- 8 については適宜指定する。
- 9 3) 特に必然性のない限りは, 原則として白黒印刷にする : colormodel="gray"。
- 10 4) その他の設定 : onefile = FALSE, paper = "special"。
- 11 5) mai や mgp などのパラメータについては, 見栄えを整えるよう自由に設定し
- 12 て良い。
- 13
- 14 2. Adobe Acrobat を所有している場合は, 下記の手順でフォントの埋め込みを
- 15 行うことを推奨する。
- 16 1) R から出力された PDF を読み込む (単純にファイルを開く)。
- 17 2) 印刷でプリンタを Adbe PDF にして印刷する。
- 18 3) 印刷の際にプロパティで「Adobe PDF 設定」の「PDF 設定」を標準から高品
- 19 質印刷に変更する。
- 20 4) その際に「システムフォントのみ使用し, 文書のフォントを使用しない」の
- 21 チェックを外す。
- 22 5) 印刷で作成された PDF のプロパティでフォントが (埋め込みサブセット) に
- 23 なっていれば OK である。
- 24
- 25 その他の注意事項

- 1 1. 原稿にはページ番号と行番号を記載する。
- 2 2. 投稿前には著者（共著者も含む）で内容と体裁の両方について推敲する。
- 3 3. 投稿前にはネイティブによる英文校閲を受ける。
- 4 4. 本文の文字のポイント（大きさ）は11～12ポイント程度とする。
- 5 5. 不要なカラーの使用はできるだけ避ける。
- 6 6. 対象地を示す地図については Google Maps などを使用しない。

7

Ver. 2.0 2018年8月作成

8

Ver. 2.01 2019年3月作成

9

10

Journal of Forest Planning 編集委員会